

様式第4のホ(第4条,第5条関係)(き)(み)

地下タンク貯蔵所構造設備明細書 (二重殻20KLストレー)

事業の概要		〇〇〇〇の製造			
タンクの設備方法		タンク室・(直埋設)・漏れ防止			
タンクの種類		鋼製タンク・強化プラスチック製二重殻タンク 鋼製二重殻タンク (鋼製強化プラスチック製二重殻タンク)			
タ ン ク の 構 造 ・ 設 備	形状	横置円筒型のタンク		(常圧)・加圧(kgf/cm <sup>2</sup> )	
	寸法	内径 2,100mm 胴長 6,136mm 全長 6,968mm 鏡出 407mm	容量	全容量 22,180ℓ 空間容積 2,180ℓ	容量 20,000ℓ 空間率 9.82%
	材質・板厚	軟鋼板 SS-400 内殻胴板8.0mm 内殻鏡板9.0mm 外殻FRP2.0mm以上			
	外面の保護	強化プラスチック(FRP)JIS-R-691 JIS-R-341 3412を使用 外殻FRPの厚さは2.0mm以上 このうちトップコート0.1mm以上とする			
危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要	リークモニターの設置 タンク本体に検知管パイプを取付け内殻胴板と強化プラスチックの間に漏れた危険物を感知し、警報により知らせる。				
通 気 管	種別	数	内径又は作動圧		
	無弁通気管	1	50mm kgf/cm <sup>2</sup>		
安 全 装 置	種別	数	作動圧		
			kgf/cm <sup>2</sup>		
可燃性蒸気回収設備	有( )・(無)				
液量表示装置	液面計一対型遠隔式自動液面計	引火防止装置	(有)・無		
タンク室又はタンク室以外の基礎固定方法の概要	基礎は、鉄筋コンクリート造厚さ300mmとし(D-137300X300W)配筋7mm間隔24mmをセットし、80mmx9mm軟鋼板SS-400バンドにて固定しタンクの浮上を防止する。ふたを厚さ300mmの鉄筋コンクリート構造(D-137300X300W)別添図面参照				
注入口の位置	別添図面の通り	注入口付近の接地電極	(有)・無		
ポンプ設備の概要	安全増防爆型ギヤーポンプ 2台 防油堤				
配管	配管はPEL管(一層タイプ)を使用し地中埋設配管は溶接施工する。その接続部はエポキシ樹脂1回塗り、ペトロラムテープ及び防触テープ1回巻きとする。詳細は別紙図面の通り。				
電気設備	通産省令に定める「電気設備技術基準」に従い施工する。				
消火設備	第5種ABC粉末消火器2本を設置				
工事請負者住所氏名					

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 「直埋設」とは、地下貯蔵タンク(二重殻タンクを含む。)をタンク室以外の場所に設置する方法(地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面に設置する方法を除く。)をいう。
- 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる処置を講じたものをいう。

本様式・・・一部改正(昭和51年3月自令第7号(る))、旧様式第2の二・・・全部改正し持下(平成元年2月自令第5号(ま))、本様式・・・一部改正(平成2年2月自令第1号(け))、(平成6年1月4号(さ))全部改正(平成5年3月自令第5号(き))一部改正(平成7年2月自令第2号(あ))